

DPR Standard Acrylic Finishes



530 Swirl Fine

骨材サイズ：1.5mm

施工面積：11～12.5㎡/缶



533 Sand Smooth

骨材サイズ：0.5mm

施工面積：14～15㎡/缶

施工面積（吹付）26～28㎡/缶



532 Multi-Texture

骨材サイズ：0.75mm

施工面積：6～14㎡/缶



534 Sand Fine

骨材サイズ：1.0mm

施工面積：14～15㎡/缶

* 施工面積はあくまでも目安で、下地の種類や施工方法によって異なります。

製品の特徴

- ◇アクリル100%テクスチャー仕上材
- ◇DPR(Dirt Pick-up Resistance)防汚性に優れています。
- ◇高品質の顔料ですので色合いは均一です。
- ◇ASTM、ICCの判定基準を上回る製品です。

用途

- 屋内・屋外の壁仕上用コーティング
- ◇Parex EIFS
- ◇適切な下地処理をしたモルタル、漆喰、コンクリート
- ◇内装のドライウォール、プラスター、適切な下地処理をしたモルタル、コンクリート

組成

- ◇結合基材：100%アクリルポリマー/表面硬化特性有
- ◇骨材：純正粉砕大理石・防錆
- ◇水性：VOC準拠
- ◇色：Parexの標準色、またご希望の色に着色できます。

容器

プラスチックペール缶入り29.5kg（65lb）正味重量

価格

¥16,500-/缶

保管方法

直射日光を避け、凍結しないようにして下さい。
また、3缶以上を積まないで下さい。

有効期間

適切な保管状態で1年間

オプション

“The Plus（プラスアドバンテージ）”をParexのすべての仕上げ材とコーティング材に加えることができます。“The Plus”は、白カビや藻の繁殖も防ぎます。



PAREX®

530 Swirl Fine

533 Sand Smooth

532 Multi-texture

534 Sand Fine

DPR Standard Acrylic Finishes

乾燥時間：

通常の状態では24時間。非常な湿気や低温では乾燥時間が長くなります。

清掃：

乾燥するまでは水溶性ですので、乾燥する前に道具や容器を水で洗って下さい。

下地処理

- ◇下地を傷めることのないように埃や汚れを表面から取り除いて下さい。
- ◇すでに塗装が施されている表面に施工をする場合は、遊離した塗料や白亜化した塗料を全て取り除き光沢のある表面からは光沢感を取り除いて下さい。
- ◇ポルトランドセメントプラスターは清潔であること、また最低7日間の養生期間を持つこと、あるいはParexのArmourwall Specificationsに従うこと。
- ◇新しいコンクリート、漆喰、モルタルは清潔にして、最低28日の養生期間を持つこと。
- ◇コンクリート表面のアルカリ度をチェックして適切な処理をすること。遊離・剥離物や接着材の残りは全てきれいに取り除くこと。
- ◇平らでないコンクリートやモルタル表面はParexの121ベースコートやその他適切なもので塗り面を水平にして下さい。
- ◇内装用のドライウォールに施工する場合は、塗装用の準備をして下さい。
- ◇ParexUSAは、仕上材の概観か均一性を向上させるプライマーをお使い頂くことをお奨めします。プライマーは被覆率をより良くし、エフロレッセンスの発生を抑えます。大きい骨材で暗いトーンの色をお使いの場合には、特にお奨めです。詳しくはParexの310Primerを参照して下さい。

撈拌

- ◇撈拌や準備には清潔な道具・工具をお使い下さい。
- ◇均一になるまで十分に混ぜ合わせて下さい。回転速度400-500の13mmの防錆パドル付ドリルをお使い下さい。空気が混ざらないように十分ご注意下さい。
- ◇必要に応じて水を加えて下さい。色の統一性を図るために必ず加える水の量はどのペール缶も同じにして下さい。加える水の量は、1缶あたり0.5L以下として下さい。

施工方法

- ◇一面の壁の色の均一性を図るためにロットナンバーが同じ仕上げ材を使用して下さい。
- ◇使用しないときは必ず蓋を閉めて下さい。
- ◇きれいなステンレス製のこてをお使い下さい。仕上材のもっとも大きな骨材サイズと同じ厚さになるように施工して下さい。532Multi-Textureの施工の厚みはもっとも大きな骨材のサイズより若干厚くなるように施工して下さい。
- ◇平らでないコンクリートやモルタル表面はParexの121ベースコートやその他適切なもので塗り面を水平にして下さい。



DPR Standard Acrylic Finishes

テクスチャリング（模様付け）

532 Multi-Texture

下塗り+仕上げの2度塗りで施工して下さい。希望のテクスチャーに仕上がるような道具と技術で施工して下さい。最大の塗りの厚さは5mm（3/16インチ）を超えないように、標準的な塗りの厚さは3mm（1/8インチ）を超えないようにして下さい。

530 Swirl Fine/534 Sand Fine

きれいなプラスチックコテまたは、ステンレスコテをお使い下さい。大きな骨材の場合プラスチックコテをお奨めします。模様付けをする際には、常にプラスチックコテもステンレスコテも、きれいで乾いた状態にして下さい。一定の圧力と動きでご希望の模様を描いて下さい。Parexの施工ガイドを参照して下さい。

533 Sand Smooth

模様付けはステンレス製のコテを使用して下さい。ライムストーンのように滑らかな仕上がりとなります。2度塗りをすると更に滑らかな仕上がりとなります。一度目の塗り面が十分に乾燥してから二度目の塗りを行って下さい。二回目の塗り面が部分的に乾いてきたらコテでお好みの滑らかさになるように仕上げて下さい。軽く水のスミスをかけながら施工すれば滑らかに仕上がります。

スプレー施工

均一な仕上がりのためには、均一な動き、プレッシャー、距離、スプレーアングルが必用です。施工に先立ち、現場でサンプルピースで試されることをお奨めします。

注意事項等

- ◇施工中及び施工面が乾燥するまでは、気温や表面温度が必ず4℃を下回ることがないようにして下さい。必要に応じて補助暖房や降雨対策を行って下さい。
- ◇不具合がなく、清潔で乾燥した、塗装の施されていない施工面にのみ施工を施してください。結合の妨げになるような残留物は取り除いて下さい。
- ◇高い気温で直射日光が当たる中での施工は避けて下さい。
- ◇製品に関する詳しい取扱いはSDS（製品安全データシート）を参照して下さい。最新のSDSは、Parexのホームページでもご覧頂けます。
- ◇この製品説明書は、発行時での最新情報に基づき誠実に作成されています。これらの情報は、通常的环境と作業状態の下で、ここに掲げられている製品が、適切な使用と施工がなされる為のガイドラインとして使用者に提供されることを目的としています。一つとして同じ施工はありませんので、ParexUSAは多種多な、あるいは予測不可能な状況で発生する事柄に関しては責任を負わないこととします。



DPR Standard Acrylic Finishes

	試験方式	基準	結果
耐摩耗性*	ASTM D968	落砂500L(528クオート)を使用 塗膜にはクラックも損傷もないこと	合格@1000L
加速風化	ASTM G153 (旧 ASTM G23)	2000時間に達した時に5倍率で 確認し悪影響が見られないこと	合格
柔軟性(マントレルベント®)	ASTM D522, Method B	要求事項なし	直径1インチ @-15.56°C(-4F)
耐凍結/融解性*	ASTM E2485	10サイクルに達したときに5倍率で 確認し悪影響が見られないこと	合格 @60サイクル
防カビ性	ASTM D3273	暴露期間28日間に発生が見ら れないこと	合格 @35日
耐真菌性	MIL 810 B 508		28日:発生なし
耐湿性	ASTM D2247	暴露期間14日間で悪影響が見 られないこと	合格 28日間
塩水噴霧抵抗	ASTM B117	300時間で悪影響が見られない こと	合格 @900時間
耐スクラブ性	ASTM D2486	要求事項なし	合格 10,000サイクル
表面燃焼特性	ASTM E84	個々のコンポ [®] -ネット対して 火炎伝播<25 発煙量<450	火炎伝播:0~15 発煙量:0~15
水蒸気透過性	ASTM E96 Procedure B	水蒸気透過	透過
VOC	EPA Reference Test Method 24	米国環境保護庁、South Coast AQMD, Green Seal Standard	8 g/l

* 試験：Parex Base Coatを併用

South Coast AQMD: Air Quality Management District
(米) 南部沿岸管区大気質管理局
Green Seal Standard : 屋内の塗装のVOC制限基準

問い合わせ先:

有限会社 インターナショナル・プライオリティ・プロジェクト

〒465-0087 愛知県名古屋市名東区名東本通3-42

TEL: (052) 704-9181 Fax: (052) 704-9183

E-mail: ippgeneral@i-p-p.com

Visit our website at <http://www.i-p-p.com>

